

## 社会科学研究所報告

### I 講演会

#### ○定例講演会

- 1987年10月19日 Dennis S. Tachiki 氏  
 ミシガン大学 Ph. D. Candidate  
 “Spread of Quality Circles in the U. S.”
- 1988年1月19日 黄 渝祥 (Huang Yuxiang) 氏 同済大学教授  
 “Cost-Benefit Analysis of Capital Investment  
 Project in China”
- 1988年2月1日 渋谷利雄氏 和光大学助教授  
 「スリランカの民族紛争」
- 1988年2月17日 古沢紘造氏 駒沢大学助教授  
 「ケニアの工業化——世界銀行の工業化戦略をめぐって——」
- 1988年2月22日 高崎宗司氏 津田塾大学助教授  
 「韓国民主化運動の歴史と現段階」
- 1988年5月17日 大森元吉氏 本学社会科学科教授  
 「チガ族政治社会の生成過程——東アフリカ近代化の軌跡——」
- 特別講演シリーズ——「公」と「私」の諸問題
- 1987年10月13日 第二回 藤原保信氏 早稲田大学教授  
 「西洋政治理論史における『公』と『私』」
- 1987年11月17日 第三回 木村憲二氏 本学社会科学科教授  
 「市場と政府」
- 1987年12月10日 第四回 Patricia Boling 氏

前トリニティ大学(テキサス州)助教授

“How Best to Think about ‘Public’ and ‘Private’”

1988年1月26日 第五回 石井紫郎氏 東京大学教授

「土地支配における公と私——日本法史の窓から——」

1988年2月27日 第六回 一瀬智司氏 本学社会科学科教授

「『公』と『私』について——行政・経営管理の視点から——」\*

\* 本講演は、一瀬智司教授のICUにおける最終講義として行われた。

## II 人事

- 本研究所所長大森元吉教授の任期満了に伴い、新津晃一教授が1988年4月1日付で所長に就任された。
- 本研究所研究員姜尚中氏の本学社会科学科助教授就任に伴い、北村純氏(行政学)が1988年4月1日付で研究助手に任ぜられた。
- 本研究所研究助手伊藤高章氏の立教大学への転出に伴い、上尾信也氏(歴史学)が1988年4月1日付で研究助手に任ぜられた。
- 本研究所研究助手竹澤伸哉氏のサイモン・フレーザー(Simon Fraser)大学大学院(カナダ)留学に伴い、金田充弘氏(経済学)が1988年9月1日付で研究助手に任ぜられた。

## III まちづくり研究会

本研究所と三鷹市の共同プロジェクト「三鷹まちづくり研究会」が、1988年2月1日付で発足した。同研究会の会長に渡辺保男氏(本学学長)、副会長に安田養次郎氏(三鷹市役所助役)が就任された。

同研究会には以下の3つの分科会が設置され、各テーマごとに研究活動を行っている。

- ※第1分科会 「まちづくりビジョン」
- ※第2分科会 「コミュニティのあり方」
- ※第3分科会 「高齢化社会に向けた総合的なあり方」